



Sailing Ahead

2025 年 7 月号

親愛なる PIANC の会員の皆さま

7 月の終わり、北半球では夏の真っ盛りです。これからの来たるイベントに期待が膨らみます。

PIANC スマートリバーズ会議 2025(the PIANC-Smart Rivers 2025 Conference)が 9 月 8 日から 12 日、米国テネシー州のメンフィスで開催されます。同会議は内陸水路の世界的イベントであり、今後発刊される PIANC レポート「水路の閘門設計 (Design of Navigation Locks)」を含む印象的(注目される)アップデート・最新の更新情報が幾つもあります。私たちの定期会合もスマートリバーズ会議の直前に予定しています。

9 月 12 日、ここメンフィスでは、PIANC 気候変動に関する常設タスクグループ(PTGCC)は、PIANC, PIARC(World Road Association, 世界道路協会), UIC(International Union of Railways, 国際鉄道連合), EUROCONTROL(欧州航空航法安全機構)の会員参加によるシンポジウムを開催します。ロジスティクスシステムの実際の課題について、現実に適切に対応可能な総合的な方法でこのタスクグループを通して取組めます。

我々の各委員会、各国部会、プラチナパートナー、姉妹団体からのニュースが本号で共有されています。最近、締結した ESCAP(the United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific, 国連アジア太平洋経済社会委員会)との協力協定は、よい成果を生み出しつつあります。PIANC の InCom(内陸水路委員会)委員長フィリップ・リゴ氏(Mr. Philippe Rigo)による ESCAP 国際会議での講演はその格好の例です。

このようなプログラムや今後の刊行などにより、2025 年の残り四半期に向け、素晴らしい出版物、テクニカルイベントやネットワーキング・交流の機会の更なる提供を目指しています。

もうすぐメンフィスでお会いするのを楽しみにしています。

フランシスコ・エステバン・レフラー (FRANCISCO ESTEBAN LEFLER)
PIANC 会長

名誉ある PIANC の賞に応募しましょう！

PIANC デ・パエペー・ウィレムス賞 2026 (DE PAEPE-WILLEMS AWARD(DPWA) 2026)

✂PIANC デ・パエペー・ウィレムス賞は若手技術者(YP)による水上交通インフラ分野におけるオリジナルの技術論文の提出を奨励する国際的な名誉ある賞です。

○応募すべき理由

- ✓技術論文の国際的な評価の獲得
- ✓当該分野の専門家の国際的ネットワークへの参画（自己アピール）
- ✓多額の賞金と PIANC 無料会員権の獲得

- 1 位：€ 4,000 + 3 年間の PIANC 無料会員権 + PIANC 年次総会(AGA)出席のための交通費及びホテル 3 泊分の宿泊費
- 2 位：€ 2,000 + 1 年間の PIANC 無料会員権
- 3 位：€ 1,000 + 1 年間の PIANC 無料会員権

過去の受賞者の声をお読み下さい！

[these testimonials](#)

○応募資格

アブストラクト提出(応募)の年の 12 月 31 日時点で 40 歳未満の全ての若手技術者(YP)

○応募方法

詳細情報については、PIANC Web サイトにアクセスしてください。審査・レビューのための提出をしてください。

[ここに応募してください](#)
[SUBMIT YOUR CANDIDACY HERE](#)

PIANC 自然との共生賞 2028 (PIANC WORKING WITH NATURE AWARD 2028)

🌿この国際的な賞は、自然プロセスとの共生・協働のための先見性を持ち、統合的なアプローチを示した優れた水上交通インフラプロジェクト（水上交通インフラと環境の双方が恩恵を受ける）を表彰するものです。

○応募すべき理由

- ✓水上交通インフラにおける革新的かつエコフレンドリーなアプローチの国際的な評価の獲得
- ✓持続可能な取組みをアピールする
- ✓応募プロジェクトが先例となり他プロジェクトへの刺激となる

応募プロジェクトが認定証(Certificate of Recognition)を獲得している場合は、2028 年 PIANC 世界航路会議(the PIANC World Congress)において、本賞の候補に選出されます。

○応募資格

自然との共生・協働を体現する完了又は継続中の水上交通インフラ・プロジェクトは応募資格があります。

○応募方法

過去の受賞者の詳細情報については、PIANC Web サイトにアクセスしてください。応募プロジェクトの審査・レビューのためにプロジェクト(内容)を提出してください。

[ここに応募してください](#)
[SUBMIT YOUR CANDIDACY HERE](#)

以下の PIANC の今後のイベントにご参加ください！

2025 年 10 月
29 日－30 日

PIANC 地中海デイズ,
モロッコ・タンジール
(PIANC MEDITERRANEAN
DAYS 2025 Tangier, Morocco)



全体プログラム、参加登録リンクと推薦ホテル
は間もなくお知らせします！

オプションツアーとして、キャップスパル
テル(Cap Spartel)灯台とタンジェ港(Tanger
MED Port)があります。
詳細情報をお待ちください。

[本イベントの Web サイトはこちら！](#)

2025 年 9 月
8 日－12 日

PIANC スマート・リバー
2025, 米国・メンフィス
(PIANC-SMART RIVERS 2025,
Memphis, Tennessee)



[本イベントの Web サイトはこちら！](#)

講演者(基調講演, 全体会合)一覧は
[こちら HERE!](#)

ホテルの予約をお忘れなく！
[book your hotel room!](#)

登録料は 9 月 1 日から値上げします。
今日、登録しましょう！
[register today!](#)

2026 年 5 月 10 日－12 日 PIANC「北海」会議(英国・ハル)(PIANC NORTH SEA CONFERENCE)

本会合は PIANC 年次総会(AGA)2026(於 ハル)の前に開催されます。

Web サイトは近日公開予定。
参加登録は 2026 年 1 月開始。

今後の情報をお待ちください。あるいは主催者までお問い合わせください。

pianc@ice.org.uk

2027 年 2 月 22 日－26 日

第 11 回 COPEDEC 2027
インド・チェンナイ
(PIANC-COPEDEC XI 2027,
Chennai, India)



第 1 回お知らせをダウンロードしてください [こちら](#)

本イベントの Web サイトは [こちら](#)!

PIANC 各委員会(Com)からのニュース

内陸水路委員会(InCom)からのニュース

PIANC InCom の「内陸水路と物流の持続可能性の推進(Promoting Sustainability of Inland Waterway Transport and Logistics)」に関する国際会議への出席

7 月 16 日から 18 日, 「内陸水路と物流の持続可能性の推進」に関する国際会議がタイのチェンライ県マエ・ファー・ルアン大学(Mae Fah Luang University in Chiang Rai)で開催されました。



この重要なイベントは、国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)、チュラロンコン大学(Chulalongkorn University)及びマエ・ファー・ルアン大学が共同で組織したもので、専門家、政策立案者、内陸水路輸送(IWT)分野のリーダー達が一堂に会し、特にメコン河委員会(the Mekong River Commission)内の国々に焦点を当てた IWT の将来について議論しました。

この会議では、内陸水路分野における脱炭素化、デジタル化、グリーンファイナンスなどの重要なトピックを取り上げられました。これらの議論では、持続可能なインフラの必要性に重点を置きながら、IWT が環境に配慮した責任ある実践にどのような貢献ができるかを強調しました。テーマ別セッションと基調講演では、気候変動による影響、革新的なインフラ・ソリューション、地域間の連結性を強化可能なインターモーダル輸送(複合輸送)の開発など内陸水路が直面する課題と機会を掘り下げる貴重な見解・スピーチが提供されました。



著名な講演者の中には、InCom委員長のフィリップ・リゴ教授 ([Philippe Rigo](#), オンライン参加) と、InCom 副委員長ゲンシェン・ザオ教授 ([Gensheng Zhao](#))、InCom委員フィリペ・マルチンス氏 ([Filipe Martins](#), オンライン参加)などがいました。彼らの講演は、本分野における持続可能性を推進するというPIANCの役割における議論の枠組みを構築するに当たり、非常に重要でした。

彼らは、国際協力の重要性を強調し、内陸水路分野における環境問題への対応の一方で、持続可能なインフラ開発を促進する協力体制をどのように構築するかについて、各々の専門知識を共有しました。

彼らのセッションでは、グリーン物流と促進と、内陸水路交通における持続可能な実践の統合を進めることにおけるPIANCのリーダーシップを強調しました。彼らはまた、内陸水路交通に依存する地域において、環境面で持続可能なだけでなく、経済的にも実現可能な輸送ソリューションの開発のための共同努力の必要性を強調しました。

本会議は、政府、学術機関及び民間セクター間の一層の協力強化を図る重要なマイルストーンを示しました。議論となった貴重な知見の共有や、革新的な戦略は、おそらくこの分野に対し、継続して影響を及ぼすでしょう。本イベントにより新たな連携の形成が促進され、内陸水路システムのグリーン化の推進するための実行可能なソリューションの創出、最終的にはより効率的で持続可能な、そして気候変動に強靱な輸送ネットワークの実現に貢献すると期待されます。

ゲンシェン・ザオ ([Gensheng Zhao](#))

InCom副委員長

国際協力委員会(CoCom)からのニュース

CoCom 会議ハイライト 2025 年 7 月 14 日

PIANC 国際協力委員会(CoCom)は、2025 年 7 月 14 日にオンライン会議を開催、集中的な議論と重要な決定を通して PIANC のグローバル戦略の推進を図るため、委員会の結束を図りました。

2027 年に向けた第 11 回 PIANC-COPEDEC 会議の計画

主要な議題は、2027 年 2 月 21-26 日にインド・チェンナイのインド工科大学マドラス校(IIT)にて開催される第 11 回 PIANC-COPEDEC 会議([PIANC-COPEDEC XI](#))の準備でした。本会議については、2024 年 10 月に CoCom と執行委員会(ExCom)にて提案が承認され、2024 年 12 月 10 日に合意覚書を締結しています。

主要なアップデート項目：

- テーマ：気候変動に対する沿岸域・港湾・水路インフラの適応策(Adaptation of Coastal, Port, and Waterway Infrastructure to the Changing Climate)
- 2025 年 5 月までに Web サイトとデジタルプロモーションの立上げ・運用開始。
- アブストラクトとフェローシップの締め切りを 2025 年 12 月 31 日に設定。
- 国際組織委員会(IOC, International Organizing Committee), 書類選考委員会(PSC, Paper Selection Committee), フェローシップ申請委員会(FAC, Fellowship Application Committee)の会議を 2026 年 3 月に予定。
- スポンサー確保のための初期段階の取組みが進行中。

ターゲット国のレビュー

各々の CoCom 委員は、各国部会の強化の段階や、資格会員に向けた支援を強調しながら、PIANC ターゲット国における進展を報告しました。本セッションでは、PIANC の世界的な取組みと人材育成・能力向上のための継続的なコミットメントを強化・再確認しました。

WG レポートを通じた技術アウトリーチ・支援の強化

研修・教育委員会(the Training and Education Committee)は、ターゲット国においてセミナーやウェビナーを通して、より積極的に WG レポート活用を奨励するメモを共有しました。

- RG(地域)委員会委員は、最近の WG レポートに特化したイベントをけん引することを期待される。
- PPT がすでにある場合は研修・教育委員会(T&E)は、WG 議長と連携して講演者を手配。
- (既存の PPT が)ない場合は、WG 議長が発表・講演の準備を依頼されるか、または講演者を指名する。
- 新規に作成された PPT は、より広範な利用のために PIANC 本部にてアーカイブしていく。

モハンマドレザ・アッラーヤール([Mohammadreza Allahyar](#))
CoCom 共同委員長

気候変動に関する常設タスクグループ(PTG CC)からのニュース

「交通・輸送システム全体レベルの強靱化-課題と解決策」2025年9月12日 (Transportation System-Level Resilience - Challenges and Solutions)



交通・輸送モードは相互に連結しています。交通・輸送ネットワークは、その最も脆弱なリンクと同レベルのレジリエンス(強靱性)になります。港湾施設自体を強固(要塞化)にすることは可能だが、道路や鉄道が機能しなくては、交通・輸送システムは有効に機能できない。

極端な気象現象や、その他のシステム上のショック・混乱が頻発しているが、移動手段に影響を与え、サプライ・チェーンの混乱を引き起こすことが増加しています。各モードレベルのみでなく、システム全体での備えの強化が極めて重要です。

18カ月前、アルゼンチン・ブエノスアイレスで開催されたシンポジウムでは、PIANC気候変動・常設タスクグループ(PTG CC)は、世界道路協会(PIARC)と国際鉄道連合(UIC)と提携し、モードをまたがる強靱化の必要性に関する認識の向上を目指した対話のスタートを切りました。

これらの議論は、交通・輸送システムの強靱化に係る国際的なタスクフォースの形成につながるとともに、今や航空及び公共交通機関の協会も関与しています。

我々の取組みの最新のステップとしては、米国・メンフィスでのPIANCスマートリバーズ会議([PIANC-Smart Rivers 2025 Conference](#))の直後9月12日に、ハイブリッドシンポジウムを開催することです。本シンポジウムでは、交通・輸送システム(全体)レベルの強靱性確保に係る課題、幾つか進化する解決策を探求します。国際的な専門家、北米地域の専門家が集まり、以下の議論を予定しており、是非ご参加ください。

- 交通・輸送システムの相互依存関係、強靱化やモードをまたがる解決策の必要性の認識の向上
- 行動を起こさないこと、準備不足がもたらす潜在的な影響・結果の強調
- 各交通・輸送モード毎や各モードをまたがったグッドプラクティスのケーススタディの共有
- 知識・知見の潜在的なギャップと調査・研究のニーズの特定
- 共同行動の促進、継続的な議論、知見の交換

確定している講演者やシンポジウム登録を含むイベントの詳細は、こちらをクリックしてください。[here!](#)

ジャン・ブルック([Jan Brooke](#))
PTG CC委員長

環境委員会(EnviCom)からのニュース

空きポジション POMESA WG の MSFD NAVI 代表の募集

中央浚渫協会(CEDA, CENTRAL DREDGING ASSOCIATION)が議長を務めている「EU海洋戦略 水路タスクグループ(MSFD NAVI, the EU Marine Strategy Navigation Task Group)」では、欧州委員会(European Commission)の施策プログラムWG(POMESA, the Working Group on Programmes of Measures)における水路・浚渫分野の代表を求めています。

EUの野心的な「海洋戦略フレームワーク指令(MSFD, Marine Strategy Framework Directive)」の目的は、より効果的に欧州全域の海洋環境を保護することです。MSFDは、私達の健康や海洋に関連する経済・社会活動が依存している海洋生態系と生物多様性を保護するため2009年に制定されました。

詳細な欠員募集情報はこちらから [here](#) または更なるご質問ありましたらミック・ファン・ローレン([Mrs. Mieke Van Loenen](#))までお願いします。

ミック・ファン・ローレン([Mieke Van Loenen](#))
CEDA

若手技術者委員会(YP-Com)からのニュース

若手技術者委員会の最新情報

PIANC若手技術者委員会の候補者募集

PIANC若手技術者委員会では、同委員会の理事会に迎える新しい事務局長と米州地域担当の副委員長を求めています。

 8月25日までにご応募ください

 CVと志望動機をアンヤ・ブルーニング([Anja Brüning](#), 現・事務局長), ヴィンセント・ベッソン([Vincent Besson](#), 現・アメリカ地域担当-副委員長)までお送りください



過去の PIANC YP イベント -振り返り

ニュージーランドYP部会が初のリーダーシップ朝食会をクライストチャーチで開催

ニュージーランドYP(若手技術者)部会では、最近、同部会初めての「リーダーシップ朝食会」イベントをクライストチャーチにて開催しました(2025年7月23日)。本イベントには、港湾・海事分野のリーダー達から、彼らのキャリア歴を聞くことで、自らのキャリアへの刺激となることを期待する25名のYPが参加しました。

本イベントは、同国YP部会副委員長のジェス・ウッド氏([Jess Wood](#))により巧みに企画さ

れたもので、部会委員長のアンドリュー・ブラウン氏([Andrew Brown](#))によって開始されました。彼は、PIANCやYP委員会の概要の説明や、同氏のYP委員会でのアジア太平洋地域担当の副委員長としての関与、ケープタウンでの世界航路会議、最近開催の釜山での隔年テクニカルビジットへの参加について振り返りました。

もっと読む [Read more...](#)

アンドリュー・ブラウン([Andrew Brown](#))
YP委員会アジア太平洋地域担当副委員長(YP Com Vice-Chair APAC)

YP PIANCブラジル 南アメリカ・セミナーで画期的な研究を発表

2025年7月18日、「港湾工学分野の若手技術者-南米をつなぐ(Jóvenes en la Ingeniería Portuaria - Conectando Latinoamérica (Young Professionals in Port Engineering - Connecting Latin America))」イベントにて、画期的な研究が発表されました。この講演では、サントス港のアクセス航路内の船舶航行による洗堀の影響及び、それが維持浚渫量に及ぼす影響が取り上げられました。

もっと読む [Read more...](#)

マウリシオ・ベルナルド・ガスパール・フィリョ & フェリペ・フレイ・ブスキネリ
(Mauricio Bernardo Gaspar Filho & Felipe Fray Buschinelli)
YP-Comブラジル

2025 年 今後の PIANC YP イベント

第6回国際水理・環境工学会(IAHR)YP会議

PIANC YP-Comは、PIANCの姉妹機関IAHR(国際水理・環境工学会(the International Association for Hydro-Environment Engineering and Research))を支援し、第6回IAHR 若手技術者(YP)会議のアブストラクトを募集しています。

- ☒ 研究成果を発表してください
- ☒ 世界中の同分野の仲間や専門家とネットワークでつながりましょう
- ☒ 参加費無料



□アブストラクトの提出締切：2025年9月12日

□提出はこちらから：<https://www.iahr.org/index/detail/1905>

水上交通と水理学のイノベーションの次世代の技術者・研究者を披露しましょう—オンラインでお会いしましょう！

アンヤ・ブルーニング([Anja Brüning](#))
YP-Com事務局長

PIANC コミュニティからのニュース

PIANC 各国部会からのニュース

各国部会からの実績や今後のイベントの共有のお知らせ



PIANC ドイツ部会

2025 年 7 月 7 日
オンライン会議の開催
[Virtual Meeting on 7 July 2025](#)

- 会議の議題(上記 URL の紹介記事)
- ・WG236(自然河川の航行性確保のための持続可能な維持運営, Sustainable Management of the Navigability of Natural Rivers)レポートの講演と議論
 - ・年次フォーラム(PIANC-HTG)と同フォーラムでの G211(PIANC 防舷材ガイドライン, PIANC Fender Guidelines 2024)レポートの講演と議論
 - ・専門誌 Bautechnik に PIANC に関する記事が掲載-ドイツの港湾・水路インフラ開発における PIANC の役割など



PIANC ポルトガル部会

新ポルトガル代表の決定
[New Portuguese Delegation](#)



PIANC スペイン部会

第 3 回「環境面の持続可能性と港湾管理」会議の開催
[III Conference on Environmental Sustainability and Port Management](#)

第 21 回 YP 委員会の技術会議
[XXI Technical Conference of the Young Professional Committee](#)

年次総会
[Annual General Assembly](#)



PIANC 英国部会

PIANC 英国部会YPセミナー
[PIANC UK YP Seminar](#)



PIANC 米国部会

PIANCスマートリバーズ会議2025年
開催 数週間後に迫る！
[PIANC-Smart Rivers 2025 is Just Weeks Away!](#)

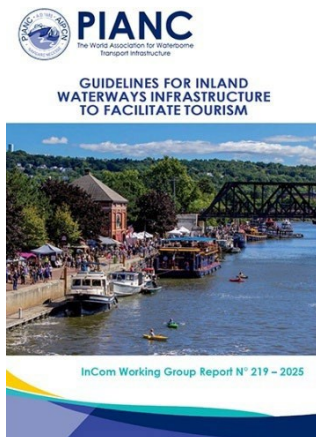
出版物

最新の発刊

PIANC 内陸水路委員会(InCom)は多忙！

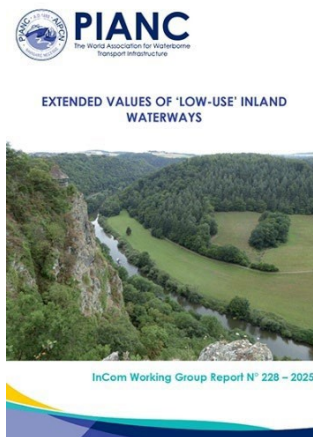
以下の出版物が 2025 年 6 月に出版されました：

PIANC InCom WG 219



PIANC WG 219 (InCom):
「観光促進のための内陸水路インフラのガイドライン」
'Guidelines for Inland Waterways Infrastructure to Facilitate Tourism'

PIANC InCom WG 228



PIANC WG 228 (InCom):
「利用頻度の少ない内陸水路の価値の拡大」
'Extended Values of 'Low-Use' Inland Waterways'

PIANC InCom WG 228



PIANC WG 237(InCom):
「内陸水路におけるコンテナ輸送のボトルネックとベストプラクティス」
'Bottlenecks & Best Practices of Transport of Containers on Inland Waterways'

オンラインショップ
[GO TO WEBSHOP](#)

PIANC会員無料 ダウンロード
[FREE DOWNLOAD PIANC MEMBER](#)

オンラインショップ
[GO TO WEBSHOP](#)

PIANC会員無料 ダウンロード
[FREE DOWNLOAD PIANC MEMBER](#)

オンラインショップ
[GO TO WEBSHOP](#)

PIANC会員無料 ダウンロード
[FREE DOWNLOAD PIANC MEMBER](#)

近日発刊！

以下の出版物が 2025 年 7/8 月に出版されます。

- PIANC WG 213(MarCom): 海上多目的ターミナルの設計ガイドライン(Design Guidelines for Marine Multipurpose Terminals)
- PIANC WG 206(InCom): 水路閘門の設計(Design of Navigation Locks)

[ここをクリックして、最新の出版物をご覧ください！](#)

PIANC 会員になって節約しましょう。
PIANC の出版物がすべて無料でダウンロードできます！

WG メンバーの新規募集

PIANC InCom (内陸水路委員会) WG266 ではメンバー募集中です



PIANC WG266 「既設の内陸水路施設の容量増加と構造的な拡張(Capacity Augmentation and Structural Expansion of Existing IW Facilities)」のメンバー募集締め切りが 2025 年 8 月 30 日に延期されています。

ご関心のある方は、申し込みを各国部会に提出してください。各国部会がない場合はこちら info@pianc.org

プラチナ会員からのニュース

シバタフェンダーチーム(SFT: SHIBATAFENDERTEAM)からのニュース

SFT は「オーストラレーシア沿岸域・港湾 2025 会議(Australasian Coasts & Ports 2025))に参加

2025 年 8 月 18 日から 21 日、オーストラリア・アデレードにて「オーストラレーシア沿岸域・港湾 2025」が開催されます。PIANC オーストラリア・ニュージーランド部会、オーストラリア技術者協会、ニュージーランド工学会、ニュージーランド沿岸域学会が共催で企画し、今年のプログラムでは、海事分野の環境が直面、広がっている課題に対応するため「未来を切り開く：気候変動に備える沿岸と港湾(Navigating the Future: Climate Ready Coasts and Ports)」に焦点を当てています。

シバタフェンダーチームは、ブロンズスポンサーとして、防舷材システムタイプと適用における課題を探究するセクション 2.A をサポートします。

弊社の SFT マレーシアのマネージング・ディレクターのトーレ・コルモルゲン氏([Thore Kollmorgen](#))と SFT オーストラリア・ニュージーランド代表のクリス・ミルウッド([Chris Millwood](#))は、港湾設備・材料専門家(SPE)ブースにて SFT の代表として、最新の防舷材システム設計と PIANC 防舷材ガイドライン 2024([PIANC Fender Guidelines 2024](#))について議論します。

この隔年の会議は知見の交換とベストプラクティスを共有する貴重なプラットフォームを提供しています。SFT グループは、長年の PIANC のプラチナパートナーとして、今回の意義深いオーストラレーシア・フォーラムを支援することを誇りに思います。…本フォーラムは、地域全体にまたがる本分野の仲間と専門家を一堂に集めます。…PIANC のミッションにおける我々のコミットメントと、沿岸工学の進展を再確認いたします。

アデレードで会いましょう！

エンパル・ドルズ・ゴンザレス([Empar Dolz González](#))
SFT ジュニア・マーケティング・マネージャー

以下は PIANC のプラチナパートナーです。



ソーシャルメディアでPIANCをフォローしてください！



PIANC 本部 Web サイトはこちら→ <https://www.pianc.org/>

PIANC 会員になるにはこちら→ <https://www.pianc.org/join-pianc>